

【群馬県】【群馬労働局】 障害者雇用促進のため、 共同事業として障害者雇用促進トップセミナーを実施

【目的】

障害者雇用についての具体的事例や考え方を紹介し事業主の意識改革をはかる。また、県の事業として実施している優良事業所等知事表彰と併せて実施することで、企業の障害者雇用に対するモチベーションを高める。

【実施概要】

障害者の雇用促進と職場定着を一層進めていくために、事業主及び企業の人事担当者等を対象に「障害者雇用促進トップセミナー」を開催する。

また、初の試みとして、障害者を積極的に多数雇用している優良事業所等の表彰式をセミナーと併せて実施する。

【役割分担】

【群馬県】

- ◆ 基調講演講師依頼
- ◆ パネリスト依頼

【労働局】

- ◆ 開催案内送付
- ◆ 説明資料等の印刷



セミナー内容

- 優良事業所表彰式
- 基調講演
- 説明
- パネルディスカッション
- パネリスト
- 障害者多数雇用事業所
- 特例子会社
- 障害者職業センター
- 障害者就業・生活支援センター



《群馬県コメント》

優良事業所表彰だけでは例年少数の企業の参加にとどまっていたが、セミナーと同時開催することで多数の参加企業が見込め、受賞事業所も張り合いがあり、また参加企業にとっても優良事業所を始めとする障害者雇用の先進事例についての理解が深まればと思い実施した。

《労働局コメント》

多数障害者雇用事業所で障害者が活々と働いている映像を見ることにより障害者の能力を確認していただき事業主の障害者に対する意識や考え方を変えていければとの思いから、また、支援機関が連携を密にして障害者雇用にあたっていることをよく理解してもらいたいため実施した。

【効果】（アンケートから。約230社が参加）

- ◆ 基調講演を聞き、障害者も立派な戦力としており雇用についての考えが変わった。
- ◆ パネルディスカッションでも、質疑があり企業担当者の意見を聞くことが出来て参考になった。
- ◆ 各障害者就業・生活支援センターのブースを設けたため、セミナー終了後企業と顔合わせができ、その後職場実習や見学がスムーズに行えたことから受入企業が増加した。